



®環境省

2017年度 環境活動レポート

エコアクション21
認証・登録番号0001707



< 2017年度版 >
2016年10月～2017年9月

[第12版]

大日工業株式会社

作成：2017年 12月

I 組織の概要

1 会社概要

会社名	: 大日工業株式会社
代表者	: 代表取締役 川瀬昌之
所在地	: 本社工場 静岡市清水区辻1丁目9番30号 : 興津工場 静岡市清水区興津中町1123-7
従業員数	本社工場 53名 興津工場 22名 合計 75名 (2016/10/1現在)

2 環境管理の責任者氏名連絡先

責任者	専務取締役	山田洋正
	TEL	054-367-0573
	FAX	054-367-0570
	ホームページ	http://www.dainichi-ind.jp
	E-mail	h.yamada@dainichi-ind.co.jp

3 沿革

1966年10月 清水市寿町2丁目43番地に羽布研磨業を中心とする大日工業を創業
1970年 4月 法人組織に改め大日工業株式会社(資本金500万円)を設立
1980年11月 本社及び清水工場を新築
1994年12月 資本金1,000万円に増
2000年10月 興津工場を新設
2007年 7月 エコアクション21 認証登録
2009年 7月 エコアクション21 更新
2011年 7月 エコアクション21 更新
2012年11月 自社開発商品「ははのて」販売開始
2013年 7月 エコアクション21 更新
2015年 7月 エコアクション21 更新
2016年 7月 業務用水素水サーバ「H2 JAPAN」販売開始

4 事業内容

事業活動	電子プリント基板の組立製造
対象事業所	本社工場、興津工場

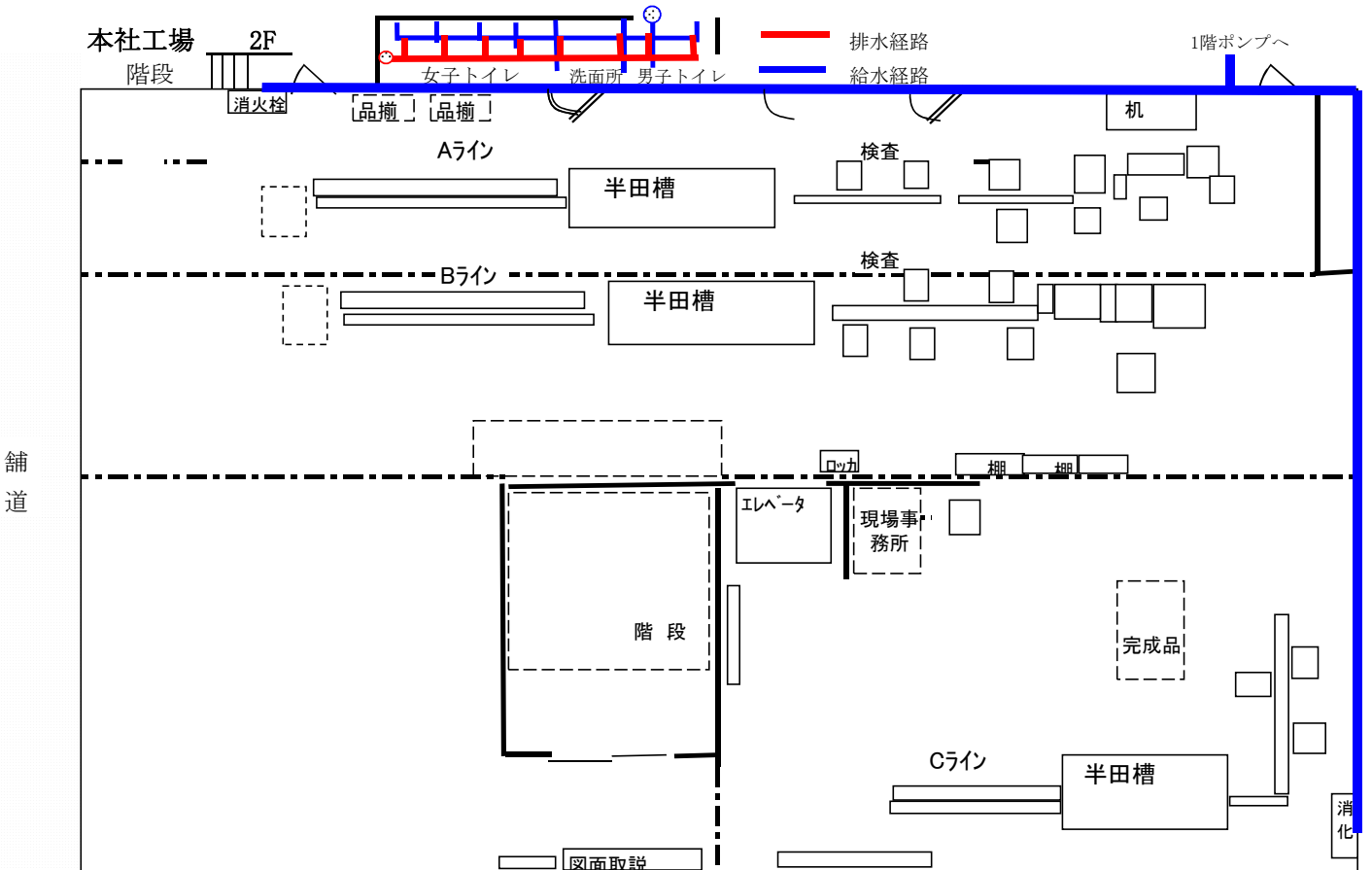
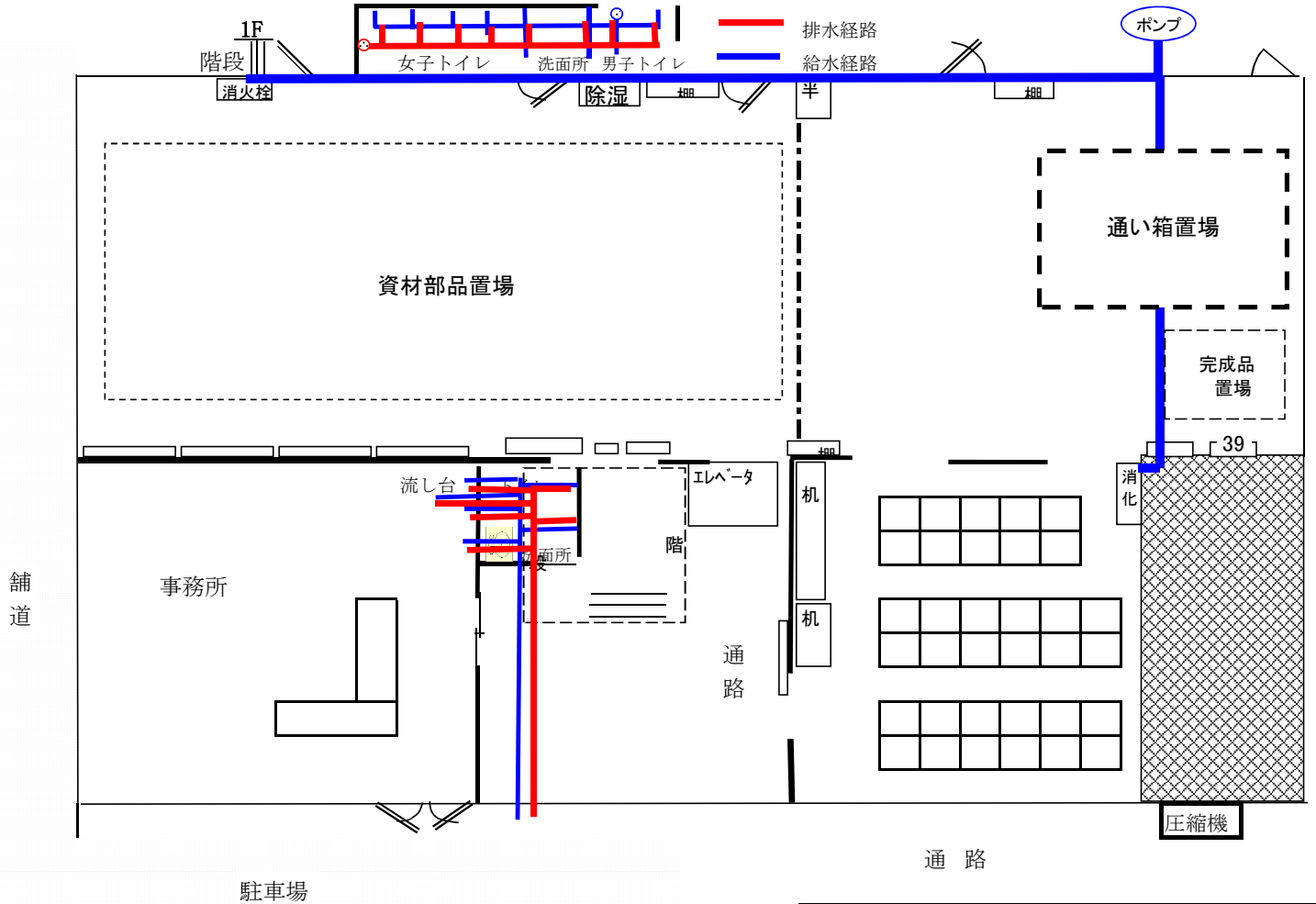
5 事業の規模

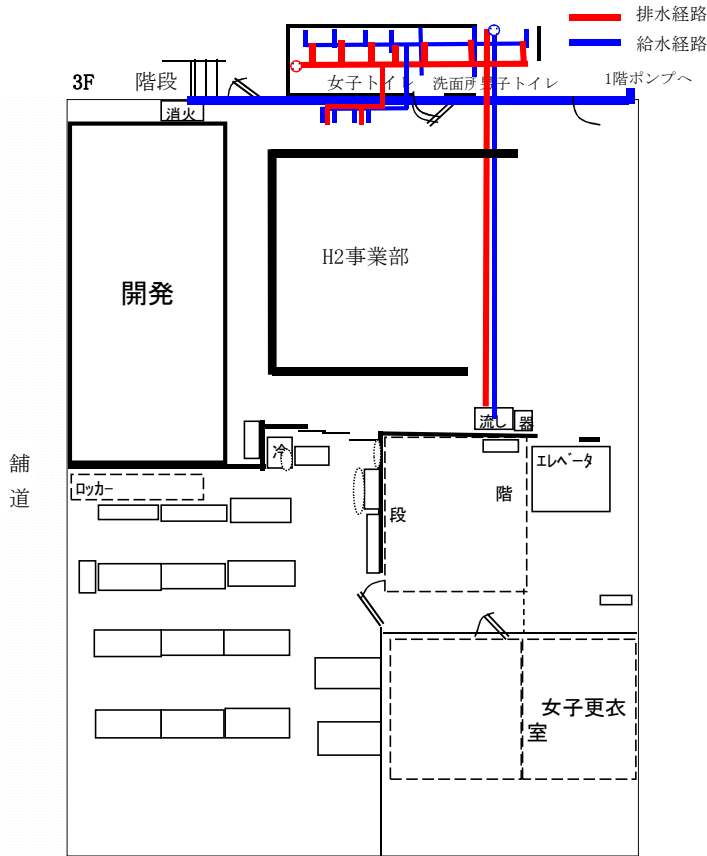
単位	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
売上高(百万円)	3,125	2487	2603	2783	2507	2597
従業員(人)	78	77	69	73	73	75

*2017年度は、2016年10月～2017年9月

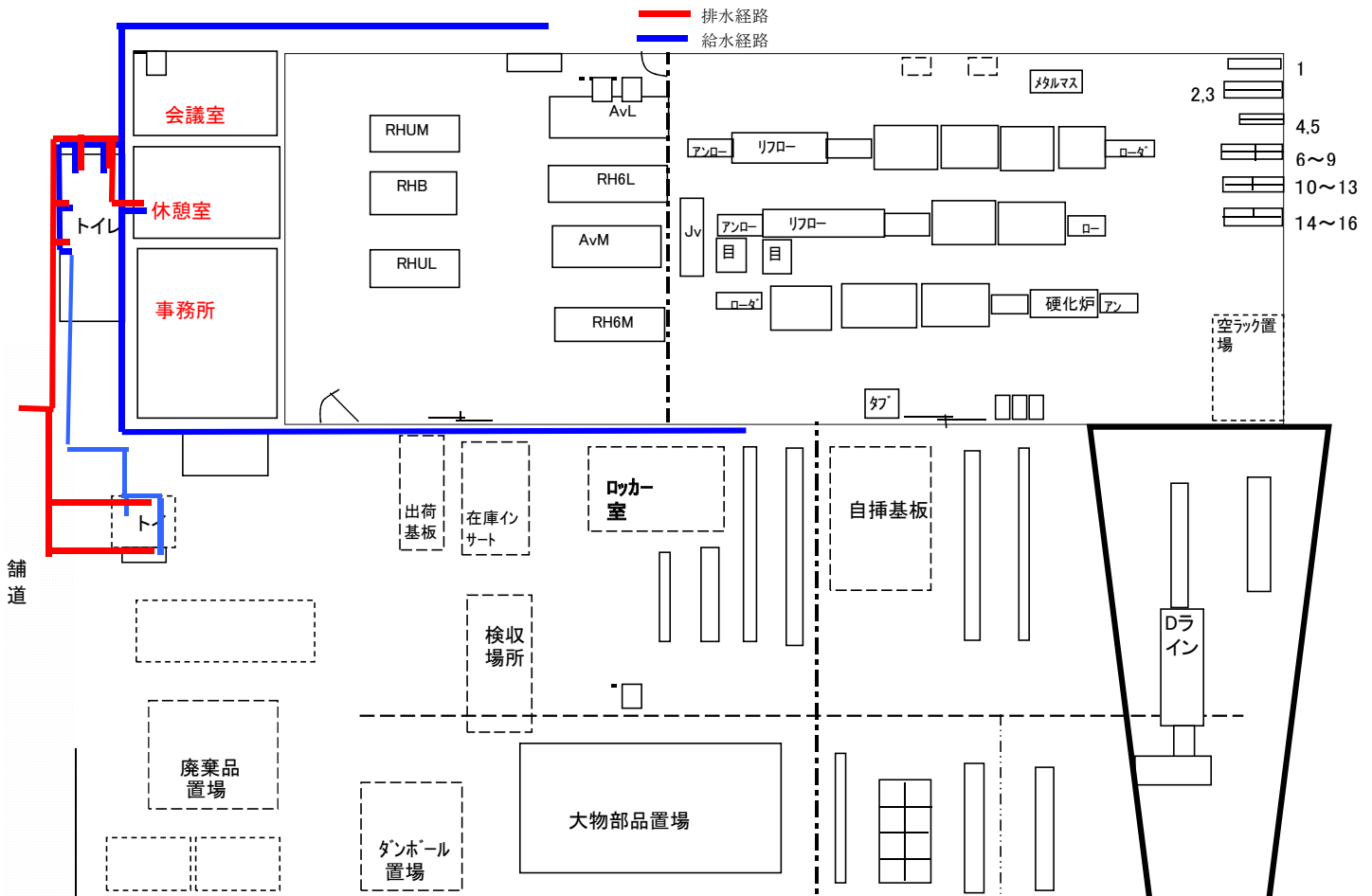
6 敷地概要

①本社工場

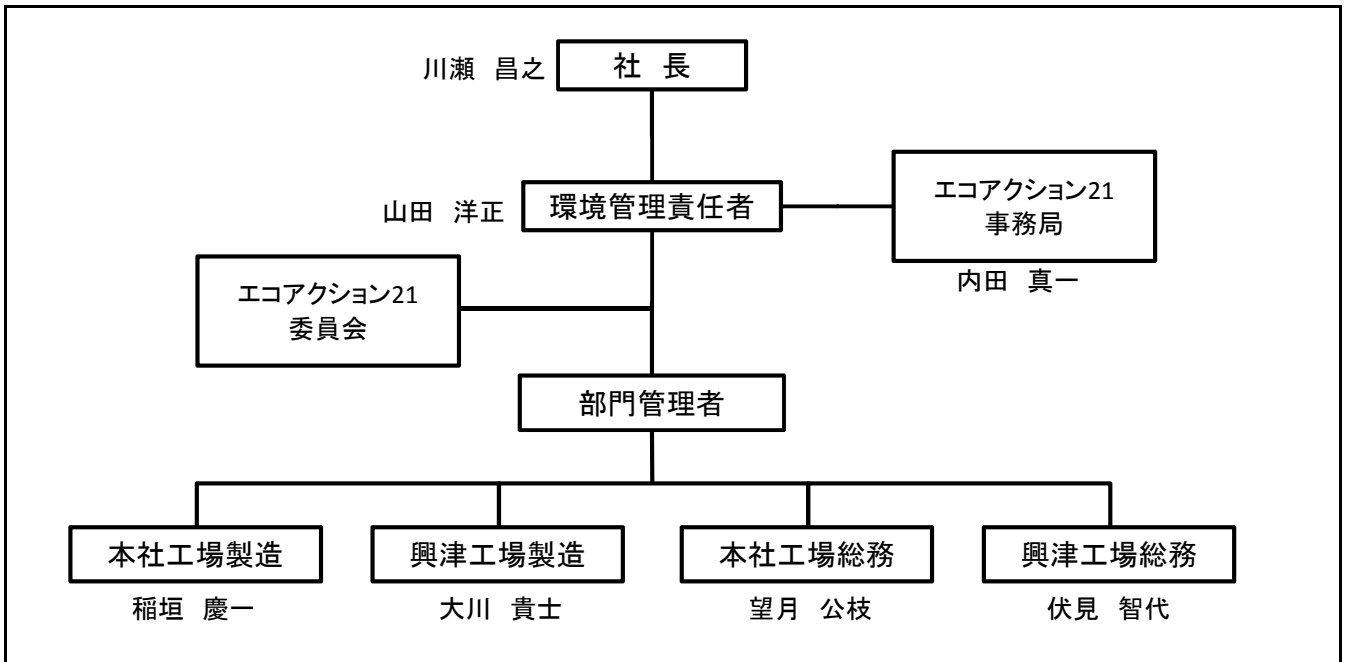




②興津工場



7 エコアクション21推進組織



(2) 社長は実施体制における、各自の役割・責任及び権限を以下の通り定める。

① 社長

- ・環境経営システムの構築、環境経営マニュアルの制定並びに見直し
- ・環境管理責任者の任命
- ・環境方針・環境目標の決定並びに見直し
- ・環境活動計画の承認
- ・環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経営資源(人材・設備・資金等)の準備
- ・緊急事態発生時の統括

② 環境管理責任者

- ・環境経営システムを確立し、実施・維持管理を継続的に運用
- ・環境活動計画の推進状況把握と社長への報告
- ・該当環境関連法規等の把握と管理
- ・緊急事態発生時の対応実施と報告
- ・問題点発生に対する是正及び予防措置の対応指導
- ・社長による環境経営システムの見直しのための情報を提供

③ EA21事務局

- ・環境方針、環境目標、環境活動計画の立案
- ・環境活動計画の進捗確認及び環境管理責任者への報告
- ・環境経営システムに関する規定類の整備
- ・環境関連教育、訓練の計画策定と統括

④ 部門管理者

- ・環境活動計画の推進と必要とする資源の準備
- ・該当環境関連法規等の遵守状況把握
- ・環境教育・訓練の実施
- ・緊急事態及び問題点が発生した場合、その処置と是正並びに予防処置の実施と報告
- ・運用管理、監視・測定、記録管理

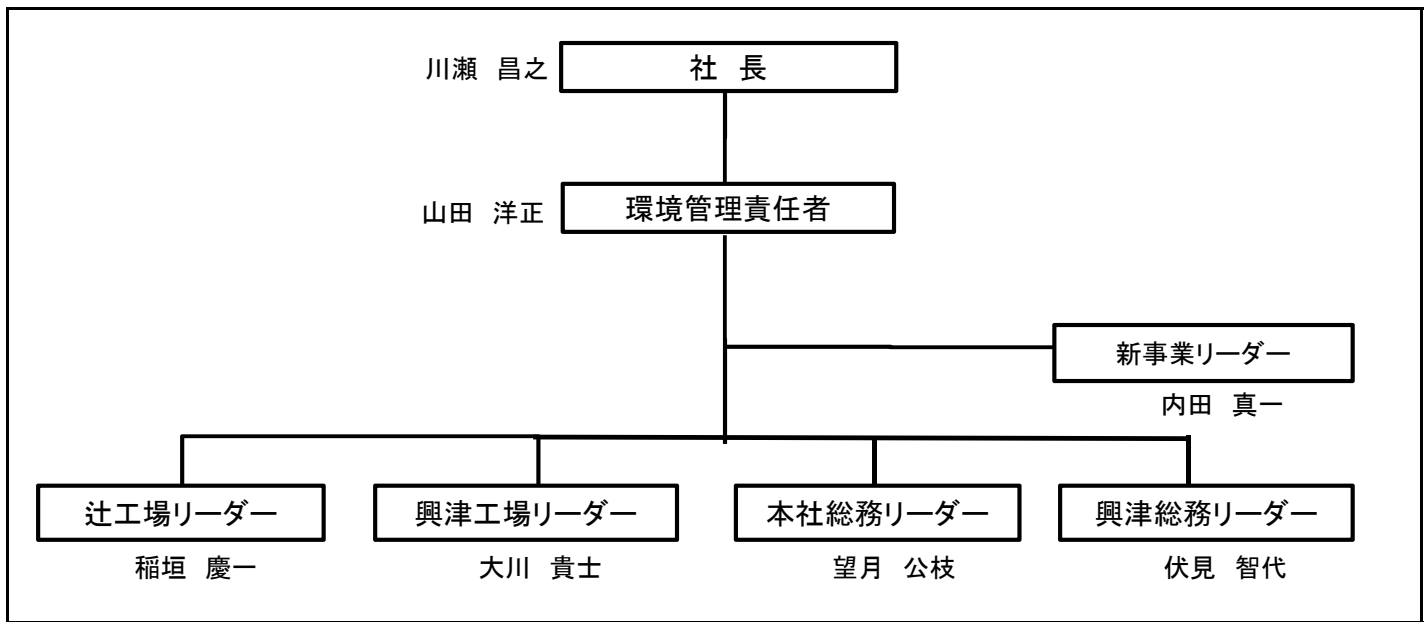
⑤ 全従業員

- ・環境方針の確認・理解を行う
- ・各個人が取組を実施する
- ・環境改善に関する提案

⑥ EA21委員会

- ・事務局とともに年間活動計画の策定を行う
 - ・環境への取組の自己チェックリストに従って月次パトロールを行う
 - ・環境関連のセミナー・フォーラム等へ参加し情報収集を行う
 - ・教育(勉強会)の準備と実施
- 別紙-委員会メンバー表

エコアクション委員会新メンバー表



EA21委員会 2015年10月～2017年9月（2年間の任期） 委員長・副委員長の任期も2年とする

- 役割
- ・事務局とともに年間活動計画の策定を行う
 - ・環境への取組の自己チェックリストに従って月次パトロールを行う
 - ・環境関連のセミナー・フォーラム等へ参加し情報収集を行う
 - ・社内への新しい環境取り組みについての研究と提案
 - ・教育（勉強会）の準備と実施
 - ・レポートの記入とまとめ
 - ・社外EA21グループとの交流

委員会活動日 毎偶数月 第一水曜日 午前10時 ～ 午前11時
 祝日・行事の場合翌週の水曜日とする

エコアクション委員会メンバー表			活動期間 2015年10月 ～ 2017年9月		
委員長	環境責任者	山田専務	委員	辻工場	中村 亮介
副委員長(辻)	辻リーダー	稲垣課長	委員	辻工場	今尾 律子
副委員長(興津)	興津リーダー	大川課長	委員	興津工場	佐藤 達彦
事務局	本社総務リーダー	望月 公枝	委員	興津工場	水野 洋男
事務局	興津総務リーダー	伏見 智代	委員	新事業	吉澤 正和
活動レポート担当	新事業リーダー	内田部長	委員	新事業	鈴木 康文

任期終了2ヶ月前(8月)に次期メンバーの公募又は選出を行い社長・前委員長・前副委員長の4名により新委員長を決める。新委員長は新メンバーから副委員長2名を決める
 委員会委員として辻工場2名・興津工場2名・新事業2名を選出 委員は各職場での推進活動を行う

Ⅱ 環境方針

大日工業(株) 環境方針

環境基本理念

大日工業株式会社は、電子制御製品の製造過程における全ての工程で自然環境を保全することを念頭に置いた生産活動を行なうことを基本とし、地球環境の更なる向上に努めます。

環境基本方針

- 1, 環境保全に関する法規を遵守するとともに自主的に基準設定をし安全な環境の基で生産活動をします。
- 2, 環境破壊となるCO2の排出量の削減、生産時に発生する産業廃棄物の削減、会社全体で使われる上水道の節水に努力します。
- 3, 環境保全を行う目的で全社員の環境教育を実施し、社員が環境保全へ積極的に取り組む活動を奨励します。
- 4, 環境保全についての情報を社内外に対して発信しコミュニケーションを重視した環境づくりをしていきます。
- 5, グリーン購入の推進及び化学物質の適正管理、さらに自らが生産する製品に関する環境配慮に取り組をします。
- 6, この環境方針を公表し関係会社、協力会社への方針の周知など環境保全に努めます。

2012年 7月 1日 改訂
2006年 12月 1日 作成

大日工業株式会社

社長 川瀬昌之

Ⅲ 環境目標

環境目標値は、2016年度実績値を基準として策定した。

環境目標項目	目標削減率 単位	基準年度 2016年実績	前年度比	前年度比	前年度比
			今期目標 2017年	2018年	2019年
二酸化炭素排出削減-省エネ推進	%	320468.16	-3.5%	-1.5%	-1.5%
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	311096.13	300182.95	295779.09	291440.30
電力量の削減	%		-1.5%	-1.5%	-1.5%
購入電力量	kwh	585752.00	576965.72	568311.23	559786.57
ガソリンの削減	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
ガソリン購入量	L	1650.67	1634.16	1617.82	1601.64
軽油の削減	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
軽油購入量	L	6224.54	6162.29	6100.67	6039.66
廃棄物排出量削減	%		-2.0%	0.0%	-1.0%
廃棄物の総排出量	t	1.68	1.65	1.65	1.63
産業廃棄物の削減	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
引火性廃油の排出量	t	1.18	1.17	1.16	1.14
産業廃棄物の削減	%		-1.0%	-1.0%	-1.0%
廃プラスチックの排出量	t	0.50	0.50	0.49	0.49
排水量削減-節水の徹底	%		-1.0%	±0.0%	±0.0%
水の総排出量	m ³	1229.00	1216.71	1216.71	1216.71
水道水の節水	%		-1.0%	±0.0%	±0.0%
上水排出量	m ³	1229.00	1216.71	1216.71	1216.71
化学物質の削減	%		±0.0%	±0.0%	±0.0%
	t	0.322	0.322	0.322	0.322
鉛			±0.0%	±0.0%	±0.0%
共晶はんだ購入量の把握・管理	t	0.061	0.061	0.061	0.061
銀			±0.0%	±0.0%	±0.0%
Pbフリーはんだ購入量の把握・管理	t	0.256	0.256	0.256	0.256
ビスフェノールA型エポキシ樹脂			±0.0%	±0.0%	±0.0%
接着剤購入量の把握・管理	t	0.0052	0.005	0.005	0.005
グリーン購入					
グリーン購入品目比率(一般購入品)	%	90.0%	変更不可品以外 90.0%	90.0%	90.0%
自らが生産・提供する製品及びサービスに 関する環境配慮					
品質損(基板破損, 部品破損)	円	¥506,151	¥400,000	¥300,000	¥200,000

* 二酸化炭素排出係数
 購入電力: 0.486 kg-CO2/kWh 29年度提出用より
 ガソリン: 0.0671kg-CO2/MJ 34.6MJ/L
 軽油: 0.0679kg-CO2/MJ 38.2MJ/L

化学物質の削減目標は、共晶製品の受注量を原単位として設定する。

IV 環境活動計画

1.二酸化炭素排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2017年度 スケジュール												評価
			2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1 電力消費量削減	1 デマンド設定と電力量管理 ピークカット(設備, 照明, 空調)	企画・経理 内田, 望月	デマンド値の月次変更												○
		開発 内田	フィルタ清掃徹底 照明のLED化 遮熱シート設置 ポリウエア施工												○
	2 不要箇所・設備の電源OFFの徹底	ea委員会	月次パトロール 10/26 11/25 12/22 1/26 2/20 3/14 4/25 5/26 6/29 7/21 8/25 9/22												○
	3 室温の管理と空調温度設定 グリーンカーテン設置	製造 大川K, 長谷川K	室温で20℃ -----> エアコン圧縮機省エネ運転化検討 室温で28℃ ----->												○
		総務・企画 ea委員会	夏季 西窓側へ設置 工場西側へ設置												○
	4 エアー漏れ有無の確認	技術 ea委員会	月次チェック-> -> -> -> -> -> -> -> -> -> -> -> -> -> ->												○
進捗結果と評価		数値	47765	42592	41802	51194	45419	49660	53365	56479	63959	78216	57590	58316	×
		評価/単月	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○
2 消費燃料削減	1 社用車使用の集約・削減	配送・総務 長谷川, 望月	出荷物前日完成の徹底 エコドライブ説明 エコドライブ説明												○
		進捗結果と評価		数値	713	443	732	473	591	588	621	480	729	651	703
		評価/単月	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

2.廃棄物排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2017年度 スケジュール												評価
			2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1 廃棄量の削減	1 廃棄量の把握と分別徹底	製造 ea委員会	月次パトロール 分別徹底のPR 分別徹底のPR 分別徹底のPR 分別徹底のPR												○
		進捗結果と評価		数値	0.20	0.39	0.51	0.51	0.51	0.69	0.69	0.88	1.07	1.07	1.26
		評価/累計	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	○	○
2 リサイクル量の削減	1 リサイクル量の把握と分別徹底	製造 ea委員会	月次パトロール 分別徹底のPR 分別徹底のPR 分別徹底のPR 分別徹底のPR												○
3 コピー用紙の使用量削減	1 再利用可否の分別徹底	総務 望月	分別徹底のPR 分別徹底のPR 分別徹底のPR												×
		企画 内田	会議資料の事前電子配布 電子資料による会議トライ												×

3.上水道量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2017年度 スケジュール												評価
			2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1 上水道使用量の削減	1 漏水有無の確認	技術 ea委員会	月次チェック-> -> -> -> -> -> -> -> -> -> -> -> -> ->												○
		製造 大川K, 長谷川K	節水の呼び掛け												○
	進捗結果と評価		数値	234		236		234		219		224		215	
		評価/2カ月毎	×		×		×		○		○		×		×

4.化学物質の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2017年度 スケジュール												評価
			2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1 化学物質含有材料の購入量削減	1 はんだ購入量の把握	総務 望月	購入量の把握												○
		技術 専務	はんだ廃棄方法の検討												○
	進捗結果と評価		数値	0.83	0.59	0.98	0.69	0.95	0.9	1.12	0.76	0.97	0.93	1.05	0.99
		評価/2カ月毎	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×

5.グリーン購入

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2017年度 スケジュール											評価
			2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
1 グリーン購入	1 一般購入品のグリーン購入化	総務 望月	変更不可品目の把握・除外 Eマーク、Gマーク商品を優先購入											○
	2 電子部品のグリーン購入化	購買 鈴木	メーカー・商社へ表記指示 非対応品の変更検討 ----->											○
	進捗結果と評価	数値 評価/2カ月毎	60%	47%	73%	76%	65%	82%	73%	75%	70%	84%	81%	76%

6.自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2017年度 スケジュール											評価	
			2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月
1 部品破損による 廃棄量削減	1 破損状況と原因の調査・対策	技術・製造 稲垣J,大川K,満井	マップ管理 -----> 品質改善プロジェクト(ロバスト)月2回指導を受ける											○	
	2 結果の説明・教育	品質管理 杉山K	昼礼時に説明 昼礼時に説明 昼礼時に説明 昼礼時に説明 昼礼時に説明 勉強会3/18実施 昼礼時に説明 昼礼時に説明 昼礼時に説明 昼礼時に説明 昼礼時に説明 昼礼時に説明											○	
	3 品質損(破損分)の集計	品質管理 杉山K												×	
		基板破損 部品破損	¥30,407 ¥5,827	¥28,852 ¥644	¥56,596 ¥577	¥60,849 ¥565	¥60,916 ¥466	¥43,142 ¥1,402	¥10,251 ¥1,193	¥36,652 ¥23,970	¥27,038 ¥0	¥13,187 ¥54	¥17,222 ¥4,912	44944.84 ¥0	
2 環境関連商品の 開発	1 環境低負荷商品の開発・販売	開発・営業 内田,丸山	自社製品の環境負荷把握 自社製品の環境負荷削減 ははのて杉材開発											○	

7.その他

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2017年度 スケジュール											評価
			2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
1 行事 教育	1 一斉防災訓練	全社 BCP委員会	廃液漏えい訓練 4月4日 6月6日 8月2日 9/28実施											○
	1 環境関連の教育・人材育成	ea21委員会 内田	毎偶数月にEA21委員会開催 勉強会 3月21日 勉強会											○
	2 エコアクション21取組の教育	ea21委員会 内田	昼礼時 活動発表 -> -> -> -> 勉強会 -> -> -> 勉強会 2016/10/5 2016/12/7 2月1日 3月21日 4月5日 6月7日 8月2日											○
	3 環境セミナー・フォーラム参加	ea21委員会	12/20省エネフォーラム 6/19省エネ対策											○
その他	1 環境測定	総務 望月	環境測定 環境測定 環境測定											○

V 環境目標の実績

環境目標値は、2016年度実績値を基準として策定した。

目標項目	単位	基準年度	今期目標	評価年度	105.7%	目標削減率
		2016年実績	2017年	2017年	生産高比	達成評価
二酸化炭素排出削減-省エネ推進	%		-3.5%	106.8%	101.1%	+1.1%
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	311096.13	300182.95	332324.31	314406.64	×
電力量の削減	%		-1.5%	110.3%	104.4%	+4.4%
購入電力量	kwh	585752.00	576965.72	646357.00	611507.88	×
ガソリンの削減	%		-1.0%	74.2%	70.2%	-29.8%
ガソリン購入量	L	1650.67	1634.16	1224.50	1158.48	○
軽油の削減	%		-1.0%	95.1%	90.0%	-10.0%
軽油購入量	L	6224.54	6162.29	5918.75	5599.63	○
廃棄物排出量削減	%		-2.0%	75.0%	71.0%	-29.0%
廃棄物の総排出量	t	1.68	1.65	1.26	1.19	○
産業廃棄物の削減	%		-1.0%	64.4%	60.9%	-39.1%
引火性廃油の排出量	t	1.18	1.17	0.76	0.72	○
産業廃棄物の削減	%		-1.0%	100.0%	94.6%	-5.4%
廃プラスチックの排出量	t	0.50	0.50	0.50	0.47	○
排水量削減-節水の徹底	%		-1.0%	110.6%	104.6%	+4.6%
水の総使用量	m ³	1229.00	1216.71	1359.20	1285.92	×
水の使用量削減	%		-1.0%	110.6%	104.6%	+4.6%
上水使用量	m ³	1229.00	1216.71	1359.20	1285.92	×
化学物質の削減	%		0.0%	131.2%	124.2%	+24.2%
	t	0.322	0.322	0.4232	0.4004	×
鉛			0.0%	206.1%	195.0%	+95.0%
共晶はんだ購入量の把握・管理	t	0.061	0.061	0.1258	0.1190	×
銀			0.0%	113.4%	107.3%	+7.3%
Pbフリーはんだ購入量の把握・管理	t	0.256	0.256	0.2905	0.2749	×
ビスフェノールA型エポキシ樹脂			0.0%	133.3%	126.1%	+26.1%
接着剤購入量の把握・管理	t	0.005	0.005	0.0069	0.0065	×
グリーン購入						
グリーン購入品目比率(一般購入品)	%	90.0%	90.0%	69.1%	69.1%	×
自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮						
品質損(基板破損, 部品破損)	円	¥506,151	¥400,000	92.8%	87.8%	-12.2%
				¥469,664	¥444,341	×

* 二酸化炭素排出係数

購入電力: 0.486 kg-CO2/kWh

29年度提出用より

ガソリン: 0.0671kg-CO2/MJ

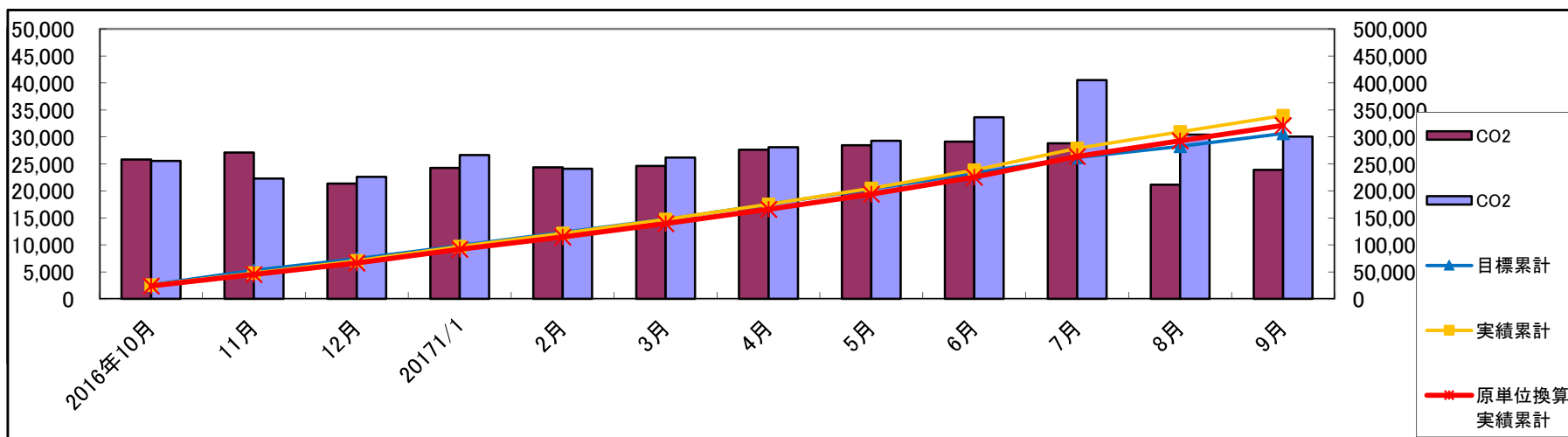
34.6MJ/L

軽油: 0.0679kg-CO2/MJ

38.2MJ/L

VI 環境活動計画の取組結果とその評価

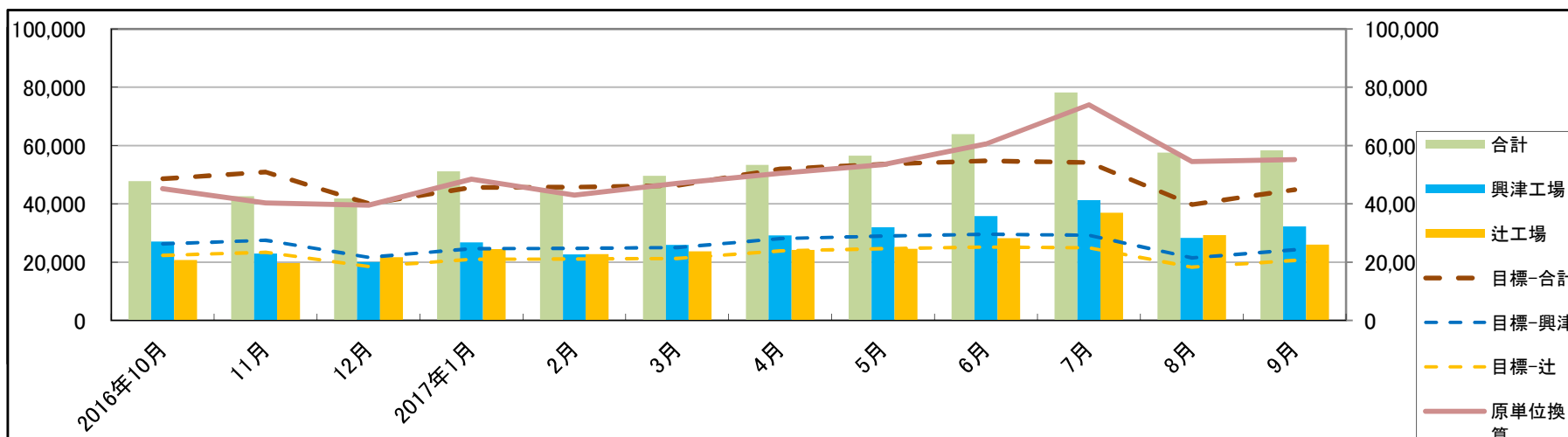
1 二酸化炭素排出量の削減



二酸化炭素排出削減		2016年10月	11月	12月	2017/1	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標値	CO ₂	25833.39	27092.28	21336.07	24245.88	24339.50	24636.81	27632.89	28476.11	29121.03	28797.34	21142.98	23875.30	306529.57
	電力量	48624.93	50994.48	40159.85	45636.84	45813.06	46372.68	52012.04	53599.19	54813.10	54203.84	39796.40	44939.32	576965.72
	ガソリン	137.72	144.43	113.75	129.26	129.76	131.34	147.32	151.81	155.25	153.52	112.72	127.28	1634.16
	軽油	519.34	544.65	428.93	487.43	489.31	495.28	555.52	572.47	585.43	578.93	425.05	479.98	6162.29
実績値	CO ₂	25541.39	22299.64	22626.92	26641.08	24085.30	26173.69	28102.90	29296.97	33654.88	40542.55	30405.64	30063.28	339434.24
	電力量	47765.00	42592.00	41802.00	51194.00	45419.00	49660.00	53365.00	56479.00	63959.00	78216.00	57590.00	58316.00	646357.00
	ガソリン	177.85	68.80	177.22	108.63	81.15	119.25	113.63	70.82	88.10	72.85	146.20	0.00	1224.50
	軽油	535.62	374.62	555.13	364.51	510.32	468.74	507.63	409.63	641.04	578.33	556.71	416.47	5918.75
目標累計		25833.39	52925.67	74261.74	98507.62	122847.12	147483.93	175116.81	203592.92	232713.95	261511.29	282654.27	306529.57	306529.57
実績累計		25541.39	47841.03	70467.95	97109.03	121194.33	147368.02	175470.92	204767.89	238422.77	278965.31	309370.95	339434.24	339434.24
原単位換算実績累計		24164.30	45261.62	66668.59	91873.28	114660.00	139422.50	166010.19	193727.58	225567.92	263924.56	292690.84	321133.23	321133.23
(省エネルギー)(Kg-CO ₂)													原単位換算 CO ₂ 排出量	321133.23
													原単位換算 目標達成率	95.5%

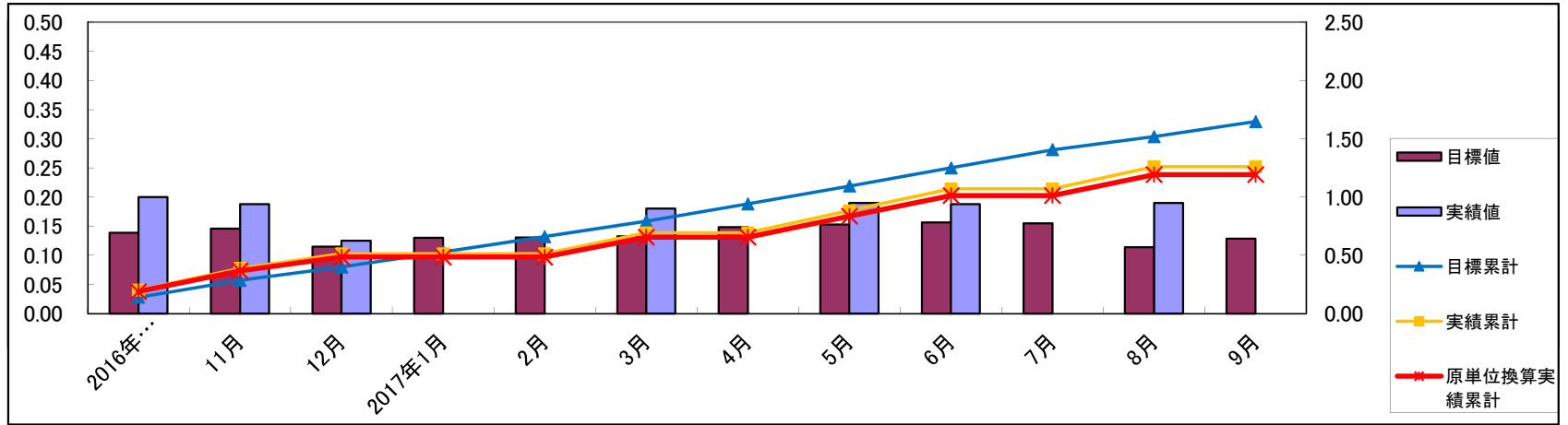
取組実績	結果と評価
エコアクション委員会にて月次パトロールを行い、指摘及び是正依頼。 デマンド値を気温に応じて変更。 グリーンカーテン設置。 事務所、食堂に遮熱カーテン設置 屋上へポリウエア塗装を施工	目標306529.57に対して実績321133.23(原単位換算).CO ₂ 排出量+1.1%と目標未達だった。 冬場の1月と夏場の6月以降が気温変動に伴い空調使用量が大幅に増えた。 特に夏場は生産ピークによる稼働時間延長も合わせり電力量が突出した。 空調の機器自体の省エネ化と現場改善による稼働時間の短縮が必要。

電力量の削減



電力量		2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標値	目標-合計	48624.93	50994.48	40159.85	45636.84	45813.06	46372.68	52012.04	53599.19	54813.10	54203.84	39796.40	44939.32	576965.72
	目標-興津	26257.46	27537.02	21686.32	24643.90	24739.05	25041.24	28086.50	28943.56	29599.08	29270.07	21490.06	24267.23	311561.49
	目標-辻	22367.47	23457.46	18473.53	20992.95	21074.01	21331.43	23925.54	24655.63	25214.03	24933.76	18306.34	20672.09	265404.23
実績値	合計	47765.00	42592.00	41802.00	51194.00	45419.00	49660.00	53365.00	56479.00	63959.00	78216.00	57590.00	58316.00	646357.00
	興津工場	27088.00	22951.00	20092.00	26743.00	22639.00	25953.00	29148.00	31910.00	35765.00	41307.00	28296.00	32270.00	344162.00
	辻工場	20677.00	19641.00	21710.00	24451.00	22780.00	23707.00	24217.00	24569.00	28194.00	36909.00	29294.00	26046.00	302195.00
	原単位換算	45189.69	40295.60	39548.19	48433.81	42970.18	46982.52	50487.76	53433.87	60510.57	73998.89	54484.97	55171.82	611507.88
目標累計		48624.93	99619.41	139779.26	185416.10	231229.16	277601.83	329613.87	383213.06	438026.17	492230.00	532026.40	576965.72	576965.72
実績累計		47765.00	90357.00	132159.00	183353.00	228772.00	278432.00	331797.00	388276.00	452235.00	530451.00	588041.00	646357.00	646357.00
(省エネルギー)(Kg-CO ₂)													原単位換算 電力量	611507.88
													原単位換算 目標達成率	94.4%

2 廃棄物排出量の削減

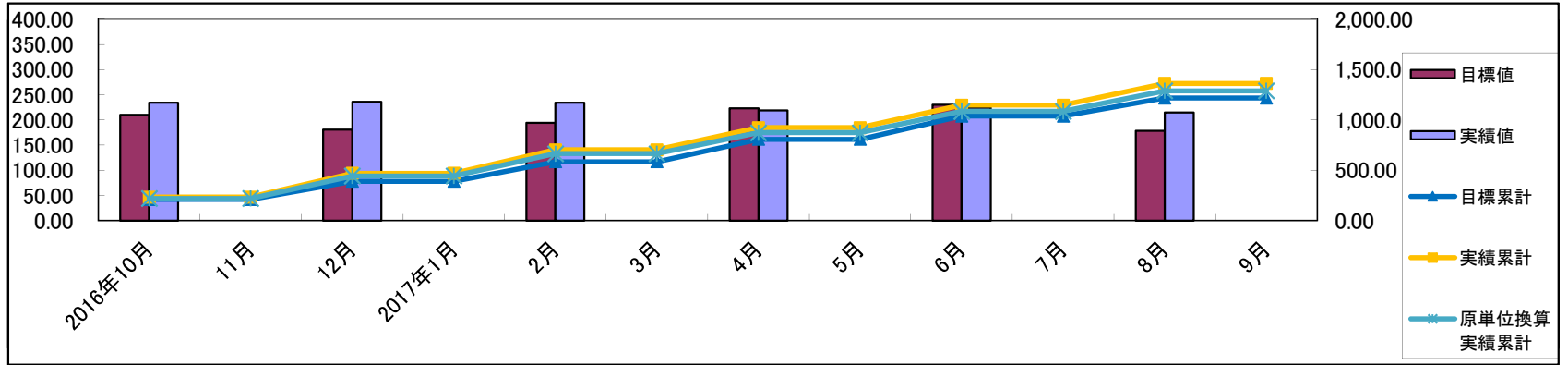


廃棄物排出量の削減(t)	2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標値	0.14	0.15	0.11	0.13	0.13	0.13	0.15	0.15	0.16	0.15	0.11	0.13	1.65
実績値	0.20	0.19	0.13	0.00	0.00	0.18	0.00	0.19	0.19	0.00	0.19	0.00	1.26
目標累計	0.14	0.28	0.40	0.53	0.66	0.79	0.94	1.09	1.25	1.40	1.52	1.65	1.65
実績累計	0.20	0.39	0.51	0.51	0.51	0.69	0.69	0.88	1.07	1.07	1.26	1.26	1.26
原単位換算実績累計	0.19	0.37	0.48	0.48	0.48	0.66	0.66	0.83	1.01	1.01	1.19	1.19	1.19

原単位換算 廃棄物排出量 1.19
原単位換算 目標達成率 138.1%

取組実績	結果と評価
エコアクション委員会にて月次パトロールを行い、分別状況を確認し分別出来ていなかったものを全体屋礼で報告。	<p>目標1.65に対して実績1.19(原単位換算)、廃棄物発生量▲29.0%と目標達成した。</p> <p>委員会活動の中の廃棄物分別確認と結果の告知、勉強会でのグループ討議等の活動が実を結び、目標を大きくクリアすることが出来た。</p> <p>来期は分別廃棄がわかりにくいものを掲示するなどのわかりやすくする工夫を行う。</p>

3 総排水量の削減

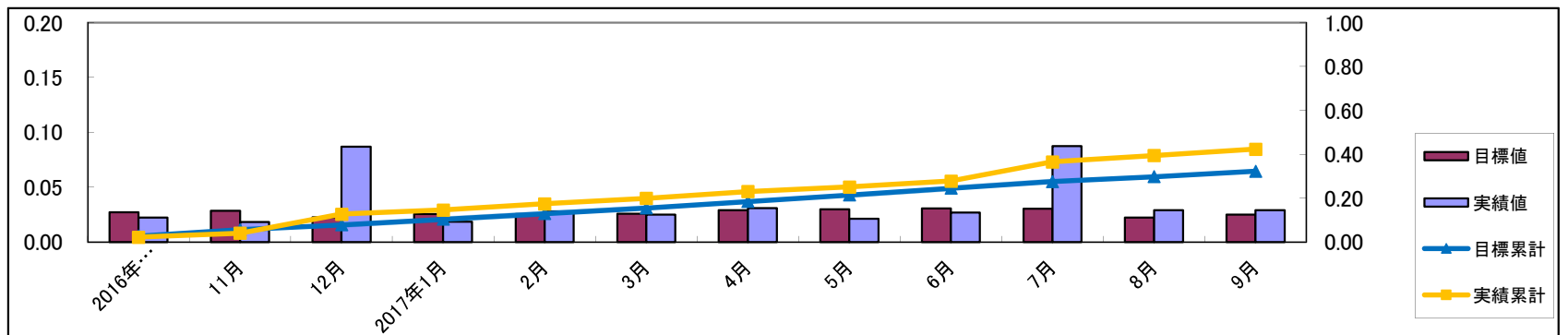


上水道量(m³)	2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標値	210.08	180.93	180.93	194.40	194.40	222.71	222.71	229.90	229.90	178.69	178.69	1216.71	1216.71
実績値	234.00	236.00	236.00	234.00	234.00	219.00	219.00	224.00	224.00	215.00	215.00	1359.20	1359.20
目標累計	210.08	210.08	391.01	391.01	585.41	585.41	808.12	808.12	1038.02	1038.02	1216.71	1216.71	1216.71
実績累計	234.00	234.00	470.00	470.00	704.00	704.00	923.00	923.00	1147.00	1147.00	1362.00	1362.00	1362.00
原単位換算実績累計	221.38	221.38	444.66	444.66	666.04	666.04	873.24	873.24	1085.16	1085.16	1288.57	1288.57	1288.57

原単位換算 総排水量 1288.57
原単位換算 目標達成率 94.4%

取組実績	結果と評価
トイレの消音装置使用継続。 エコアクション委員会にて月次パトロールを行い、水漏れ・閉め忘れチェック。	<p>目標1216.71に対して実績1285.77(原単位換算)、総排水量+4.6%と目標未達だった。</p> <p>水素水サーバを3台設置しているが、サーバ内の自動洗浄で日に約10L、年換算すると10L×3台×365日=10950L(10.95m³)排水している。(出荷品除く)</p> <p>来期は目標値を調整する。</p>

4 化学物質購入量

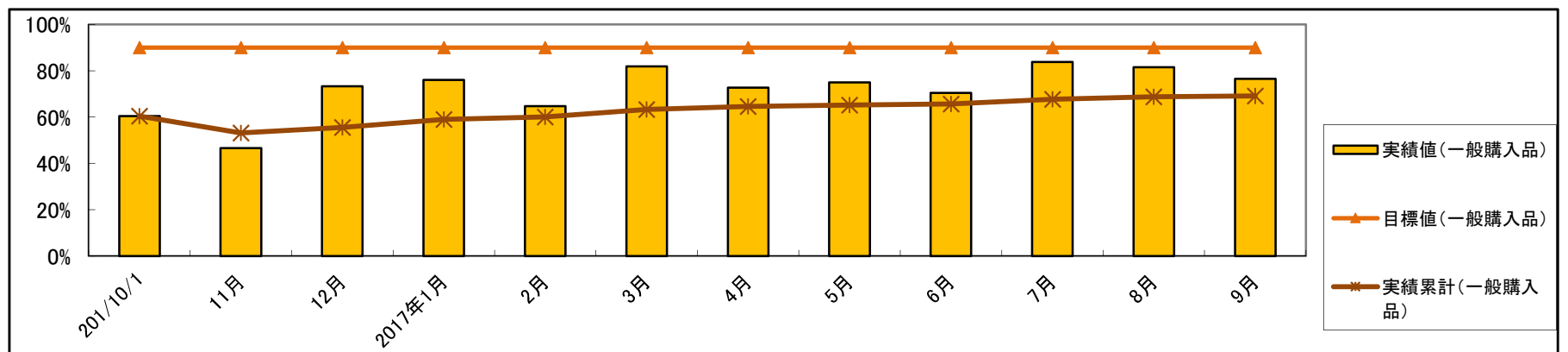


化学物質購入量	2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標値	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.32
実績値	0.02	0.02	0.09	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.03	0.09	0.03	0.03	0.42
目標累計	0.03	0.06	0.08	0.10	0.13	0.16	0.18	0.21	0.24	0.28	0.30	0.32	0.32
実績累計	0.02	0.04	0.13	0.15	0.17	0.20	0.23	0.25	0.28	0.37	0.39	0.42	0.42
原単位換算実績累計	0.02	0.04	0.12	0.14	0.16	0.19	0.22	0.24	0.26	0.35	0.37	0.40	0.40

原単位換算 化学物質購入量 0.40
原単位換算 目標達成率 80.5%

取組実績	結果と評価
購入量の把握。	<p>目標0.32に対して実績0.40(原単位換算)、購入量+24.2%と目標未達だった。</p> <p>鉛(共晶はんだ)の購入量が前年比200%となっている。生産高は+20%程度しか増えていない。</p> <p>来期は投入量と廃棄量も把握する必要がある。</p>

5 グリーン購入



グリーン購入品目比率	201/10/1	11月	12月	2017年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
目標値(一般購入品)	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
実績値(一般購入品)	60.4%	46.6%	73.3%	76.0%	64.7%	81.8%	72.7%	75.0%	70.4%	83.8%	81.5%	76.5%	
実績累計(一般購入品)	60.4%	53.2%	55.6%	58.9%	60.0%	63.3%	64.5%	65.2%	65.6%	67.7%	68.7%	69.1%	69.1%
													達成率(一般購入品)
													77%

取組実績	結果と評価
Eマーク、Gマーク商品を優先的に購入する。 詰め替え式、補充式のものへ変更。	一般購入部品 69.1%と目標未達だった。 無印のもは全てグリーン購入品としていないが、グリーン購入対象と出来るもの あるため、調査が必要。 (2017版からは廃止)
	×

VII 次年度への取組内容

1.二酸化炭素排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年度 スケジュール												評価			
			2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				
1 電力消費量削減	1 デマンド設定と電力量管理	企画・経理 内田, 望月	気温に応じてデマンド値設定															
		開発 内田	空調の省エネ															
	2 不要箇所・設備の電源OFFの徹底	ea委員会	月次/パトロール															
	3 室温の管理と空調温度設定	製造 大川K, 長谷川K	室温20℃以下															
		総務・企画 ea委員会	室温28℃以上 グリーンカーテン設置															
4 エアー漏れ有無の確認	技術 ea委員会	月次/パトロール																
進捗結果と評価		数値 評価/単月																
2 消費燃料削減	1 社用車使用の集約・削減	配送・総務 長谷川, 望月																
	進捗結果と評価		数値 評価/単月															

2.廃棄物排出量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年度 スケジュール												評価		
			2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
1 廃棄量の削減	1 廃棄量の把握と分別徹底	製造 ea委員会	月次/パトロール 勉強会														
	進捗結果と評価		数値 評価/累計														
2 リサイクル量の削減	1 リサイクル量の把握と分別徹底	製造 ea委員会	月次/パトロール														
3 コピー用紙の使用量削減	1 再利用可否の分別徹底	総務 望月															
	資料の電子化(ペーパーレス)		企画 内田														

3.上水道量の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年度 スケジュール												評価		
			2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
1 上水道使用量の削減	1 漏水有無の確認	技術 ea委員会	月次/パトロール														
	節水呼びかけによる使用量削減		製造 大川K, 長谷川K														
	進捗結果と評価		数値 評価/2ヵ月毎														

4.化学物質の削減

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	2018年度 スケジュール												評価		
			2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
1 化学物質含有材料の購入量	1 はんだ購入/投入/廃棄量の把握	総務・製造 望月, 製造K															
	進捗結果と評価		数値 評価/2ヵ月毎														

5.自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	0												評価
			2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1 部品破損による廃棄量削減	1 破損状況と原因の調査・対策	品管・製造 杉山K, 製造K	品質改善プロジェクト												
			基板破損 部品破損												
2 環境関連商品の開発	1 環境低負荷商品の開発・販売	開発・営業 内田, 丸山	自社製品の環境負荷削減												

7.その他

取組目標	活動項目	・推進部門 ・推進担当者	0												評価
			2017年10月	11月	12月	2018年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1 行事	1 一斉防災訓練	全社 BCP委員会	BCP委員会			BCP委員会			BCP委員会			BCP委員会			
	教育	1 環境関連の教育・人材育成	ea21委員会 内田	eaリーダー会		eaリーダー会		eaリーダー会		eaリーダー会		eaリーダー会			
		2 エコアクション21取組の教育	ea21委員会 内田	勉強会											
	3 環境セミナー・フォーラム参加	ea21委員会	ea表彰式												
その他	1 環境測定	総務 望月	環境測定						環境測定						

Ⅷ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1.環境関連法規等の遵守状況

見直し:2017年9月30日

当社に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法規・条例・規制	適用内容又は規制基準値	備考	届出等確認日	遵守状況
廃棄物処理法	保管施設の表示と保管基準の遵守	表示板(60cmx60cm)	-	○
	収集運搬業者及び処分業者との委託契約	契約書	-	
	委託契約書の保管	5年間	-	
	マニフェストの管理	5年間	-	
	マニフェストの交付状況報告	4/1~6/30	2017年6月23日	
騒音規制法 静岡県生活環境保全条例	適用される騒音基準の遵守	空気圧縮機	-	○
		37kw 1台	2013年3月25日	
		15kw 1台	2007年3月13日	
振動規制法 静岡県生活環境保全条例	適用される振動基準の遵守	圧縮機	-	○
		37kw 1台	2013年3月25日	
		15kw 1台	2011年10月6日	
浄化槽法	浄化槽の水質に関する検査	保守点検(年1回)	2017年1月10日	○
		保守点検(年2回)	2017年5月2日	
		保守点検(年3回)	2017年9月5日	
	浄化槽法定検査	法定検査	2017年7月7日	
	浄化槽の清掃	定期清掃(年1回)	2016年10月20日	
フロン排出抑制法	エアコンの定期点検	簡易点検(年4回)	11/25,2/20, 6/29,8/25	○
静岡市産業廃棄物の 適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理責任者の選任	山田洋正	2011/6/20 選任	○
	産業廃棄物処理の委託先の実地確認とその記録の保存	年1回以上の実地確認	2017年6月14日	
労働安全衛生法	有機溶剤の安全基準の遵守	安全防具の着用	-	○
	有機溶剤取り扱い作業者の資格取得	健康診断(年2回)	3/13,3/10 9/6,9/13	
	産業医による工場環境視察	工場巡視(年3回)	2016年12月22日 2017年4月6日 2017年7月20日	
	通知対象物のMSDSの現場掲示	対象職場	-	
環境測定	工場内の環境測定(有機溶剤)	環境測定(年2回)	2017年2月21日 2017年8月24日	○

2.訴訟等の有無

周辺住民からの苦情・要望等はありませんでした
関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

3.環境関連法規は、年1回見直します。

区代表者による全体評価と見直しの結果

川瀬 昌之

2017年11月30日

(活動期間 2016年10月 ~ 2017年9月)

	項目	確認：(必要に応じて評価・コメント記載)	記入	
			<input checked="" type="checkbox"/> 代表者	<input type="checkbox"/> 環境管理責任者
1.見直し関連情報	1 EA21文書	■ :		
	2 環境目標及び目標達成状況	■ : 受注量、環境(猛暑等)を捉えた目標設定が必要。		
	3 環境活動計画及び取組実施状況	■ :		
	4 環境関連法要求一覧及び遵守状況	■ :		
	5 外部コミュニケーション・対応記録	■ :		
	6 問題点の是正・予防処置の実施状況	■ :		
	7 取引先、業界、関係行政機関その他の外部動向	■ :		
	8 その他(興津、辻各工場での取組)	■ : 委員会活動の活性化。パトロールだけではないでしょう。		
2.代表者による 全体評価・ 見直し指示	全体評価・コメント (環境経営システムの有効性、 環境への取組の適切性等)		<p>目標設定が売上高基準の原単位しか考慮していないので、実際の負荷や外環境とマッチしていない。</p> <p>年度頭では正確に捉えることが難しいのであれば半期での目標修正等を行う必要がある。</p> <p>エコアクション委員会はパトロールの成果は出て来ているようだが、守りの活動なので、攻めの活動を取り入れるべき。</p> <p>化学物質は客先指定の材料で変更出来ないので、目標値の設定方法を検討すること。</p>	
	見直し項目		変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境方針	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2	環境目標・計画	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	実際の活動の目標となる目標設定をすること
	3	環境活動計画・取組項目	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	エコアクション委員会の活動内容見直し
	4	環境に関する組織	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	5	その他のシステム要素	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	6	その他(外部への対応等)	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	